中学校第２学年　総合的な学習の時間　学習構想案

日時：令和○年○月○日（○）第○校時

場所：２年教室

指導者：教諭　○○　○○

１　単元構想

|  |  |
| --- | --- |
| 単元名 | 地域の活性化につながる企画を発信しよう |
| 単元の目標 | 自分たちが住む地域のまちづくりやそれに携わる人々について調べる活動を通して，1. 地域の特徴やまちづくりに携わる人々の思いに気付き，
2. 地域のよさや課題，自分たちとの関わりについて考えるとともに，
3. 地域のためにできることを考え行動しようとする。
 |
| 単元の評価規準 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ①地域のまちづくりのための様々な取組とそれに携わる人々の思いがあることを理解している。②地域のよさや人々の思いをつかむために，目的に応じて情報を収集したりインタビューをしたりしている。③自分たちの関わりが地域の活性化につながることの理解は，探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。 | ①地域のまちづくりについて，資源を生かした取組や，携わる人々の思いから，地域のよさや課題を明らかにしている。②地域の現状を捉えるために必要な情報について，手段を選択し多様な方法で収集している。③課題の解決に必要な情報を取捨選択したり，複数の情報を比較したり関連付けたりしながら解決に向けて考えている。④地域の活性化につながる取組について，調査結果や企画内容を，グラフや図，写真等を使って効果的に表現している。 | ①課題解決に向けた自己の取組を振り返ることを通して，自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。②地域のまちづくりについて調べる活動体験を通して，他者の考えを生かしながら，協働して問題解決に取り組もうとしている。③地域の活性化のために自分たちにできることを企画し，実行することを通して，積極的に社会に参画しようとしている。 |
| 単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿） |
| 地域の特徴やまちづくりに携わる人々の思いに気付き，地域のよさや課題，自分たちとの関わりについて考えるとともに，地域のためにできることを考え行動しようとする生徒 |
| 単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題） | 本単元で働かせる見方・考え方 |
| 地域のまちづくりについて調べ，地域の活性化につながる企画を考え，実行しよう。 | 地域のまちづくりに係る取組や人々の思いを多面的に捉え，地域に自分がどのように関わっていくのか，自己の取組や生き方について考えること。 |
| 指導計画と評価計画（全７０時間取扱い　本時 小単元②１３／２５） |
| 過程 | 時間 | 学習活動 | 評価の観点等★は記録に残す評価の場面で「具体の評価規準」 |
| 一次 | ４ | １　【課題の設定】・地域の現状について予想し，友達と考えを交流する。・課題として挙げた中から，関心のある内容を取り上げ，具体的に調べる計画を立てる。 | ★【思①】（ワークシート・発言・行動観察）・地域のまちづくりについて，資源を生かした取組や，携わる人々の思いから，地域のよさや課題を明らかにしている。【知①】（ワークシート・行動観察） |
| 二次 | ８ | ２　【情報の収集】・グループの調査内容に応じて，市役所や観光物産館などのまちづくりに携わる人々にインタビューを行う。　・調べたことから分かったことをまとめる。 | ★【知②】（発言・行動観察）・課題となることが聞き取れる質問をしている。★【思②】（発言・行動観察）・インタビューの対象や場所など，多様な方法で収集している。【態①】（ワークシート・発言・行動観察） |
| 三次 | ８ | ３　【整理・分析】・まちづくりに携わる人々の思いや願いを踏まえ，地域の活性化につながる企画を考える。（本時）・企画を通して自分達が伝えたいことを考え,企画を練る。 | ★【態③】（ワークシート・発言・行動観察）・地域の活性化のために自分たちにできることを企画し，実行することを通して，積極的に社会に参画しようとしている。【思③】（ワークシート・発言）【態②】（ワークシート・発言・行動観察） |
| 四次 | ５ | ４　【まとめ・表現】・企画内容をまとめ，市役所の方に向けてプレゼンテーションを行う。５　【整理・分析】・市役所の方や他のグループの意見・アドバイス等をもとに，企画を練り直す。 | ★【知③】（プレゼン・発言・行動観察）・地域の活性化につながる取組について，調査結果や企画内容を，グラフや図，写真等を使って効果的に表現している。　【思③】（発言・行動観察） |

２　単元における系統及び生徒の実態

|  |
| --- |
| 学習指導要領における該当箇所（内容・指導事項等） |
| 　中学校学習指導要領第１の目標を受け設定された本校の目標「・・・・・・」をもとに，探究課題「・・・・」と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力を設定し，単元を構成している。 |
| 教材・題材の価値 |
| 　本教材は，地域の取組や関係する人々の思いをもとに地域のまちづくりについて調べ，地域のよさに気づいたり課題の解決方法を考えたりするとともに，自分たちがどのように地域に関わっていくのか，企画・実行することに適している。 |
| 本単元における系統 |
|

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １年「地域の歴史について調べよう」地域の歴史や著名人の生き方について調べ，自分の生き方や考え方に生かす。 |  |  |
| 小単元① |  | 小単元② |  |  | 小単元③ |
| ２年「地域のよさについて調べよう」地域の資源を生かしたまちづくりの取組や，それに携わる人々の思いを調べ，地域の魅力についてまとめる。 |  | ２年「地域の活性化につながる企画を考えよう」地域の現状を踏まえ，活性化につながる企画を考え，さまざまな視点から精査する。 |  | ２年「地域の活性化につながる企画を実行しよう」企画を成功させるための準備について考え，企画を実行し，活動を振り返る。 |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  | ３年「自分の未来を描こう」地域との関わりや進路選択に向けた学習をもとに，自己の生き方を見つめる。 |  |  |

 |
| 生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態） |
| ■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査内容 | よく | まあまあ | ない |
| 地域の歴史や著名人を知っていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |
| 調べた情報を，整理・分析して，表現することができますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |
| よりよい社会生活のために，自分の行動について考えることがありますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |

■本単元の学習に関する意識の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 調査内容 | よく | まあまあ | ない |
| 地域のよさや課題について，知っていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |
| まちづくりに関わる人々の取組や思いについて，知っていますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |
| 今までに，地域の活性化のために取り組んだ（でいる）ことはありますか。 | ○人 | ○人 | ○人 |

■考察（資質・能力に関して）地域の歴史等についての知識はあるが，その知識を自己の行動につなげて考える生徒は少ない。自らの行動が社会貢献につながる意識がもてるよう，自分たちで企画・実行することのよさを実感する必要がある。（学びに関して）地域のよさや課題について知ってはいるものの，具体性や多様性に欠けている。自ら行動を起こしている生徒も少ないことから，まちづくりについて様々な情報を集め，課題意識をもつことができるような学習が必要である。 |

３　指導に当たっての留意点

○　外部人材の活用に際して，本単元で育成する資質・能力等について，事前に講師と共有しておくようにする。

○　協働的な学習の充実のため，思考ツールを積極的に活用する。

○　他者の発言や作品のよさに気付き，学ぼうとする態度を育てる。

４　本時の学習

（１）目標　地域の活性化につながる企画の立案を通して，まちづくりに携わる人々の思いや願いを踏まえ，地域の活性化につながる企画にするための留意点について考えようとしている。

（２）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 時間 | 学習活動（◇予想される生徒の発言） | 指導上の留意事項（学習活動の目的・意図，内容，方法等） |
| 導入 | ５分 | １　課題をつかむ。①単元のゴールを確認し，本時の学習課題を確認する。◇これまで，地域のまちづくりについて調べてきた。地域の活性化につながる企画を考えて，実行しよう。◇自分たちに，どんなことができるだろうか。【めあて】調査をもとに，地域の活性化につながる企画の条件を考えよう。②企画を立てる視点について問いをもつ。【学習課題】地域の活性化につながる企画にするためには，どんなことに留意する必要があるだろうか。 | ○前時までの学習を振り返る。○単元のゴールを確かめ，単元計画から本時のめあてを設定する。○実効性のある企画にするための視点について問う。 |
| 展開 | 35分 | ２　課題の解決に向けて活動する。①企画する際の留意点について，グループで話し合う。◇自分たちがやりたいという思いがないと実行できないので，まずはやりたいことを決めるといいよ。◇準備期間を考えて内容を考える必要があるよね。◇地域の方に納得してもらえるような企画にしないといけないと思う。◇実際に地域の役に立つものでないと、活性化につながらないよ。◇誰に聞いてもらうとよいのかな。◇発表するのもいいけれど、聞いてもらえる人が限られるので、新聞にして配布したらどうだろう。②グループで話し合ったことを全体で発表し，企画の際の留意点について，考えをまとめる。◇いろいろな意見が出たけれど、「内容」に関する留意点と、「方法」に関する留意点がありそうだぞ。【期待される学びの姿】他者の意見を取り入れながら，相手の思いや地域のよさを伝えられるような企画にするために，意欲的に話し合っている。 | ○これまで学校行事や委員会活動等で，自分たちで企画し，実行してきたことを振り返ることができるようにする。○具体的な場面を想像して考えられるように，企画実行までの期日や考えられる形態等，生徒の創意工夫の範囲以外の部分については，先に示しておく。【具体の評価規準】態③地域の活性化のために自分たちにできることを企画し，積極的に社会に参画しようとしている。（方法：ワークシート・発言・行動観察）＜到達していない生徒への手立て＞○まちづくりに携わる人々の思いや，調査を通して自分が感じたことを振り返らせ，伝えたいという思いを強くもてるようにする。○友達の意見を聞いてよいと思った視点について発表を促す。 |
| 終末 | 10分 | ３　学習課題に対する答えをまとめ，めあてに対する振り返りをする。◇今日考えたことに留意して，企画を考えていこう。◇日頃の行事や委員会活動にも，この学習が生かせそうだ。 | ○めあてや課題と照らして行い，課題解決の方法や学習内容をまとめる。【まとめ】地域の活性化につながる企画にするために，自分たちが感じた地域のよさや伝えたいことを含め、まちづくりに関わる人々の思いも伝えるようにする。また、伝える方法についても検討していく必要がある。○本時の学びの成果や課題とその要因，課題の改善方法等を共有する。○自らの学びを調整したり，新たな問いを設定したりするなど，振り返りを具体的に行う。 |

【板書計画】

|  |
| --- |
|  【めあて】調査をもとに，地域の活性化につながる企画を考えよう。 ○各グループで考えた意見学習課題 ・自分たちの思いをしっかりもつ。目的が達成できる企画にするためには，どんなことに留意する必要があるだろうか。 ・準備期間等を考えて，無理のない計画に する。企画実施の概要 ・地域の方に納得してもらえる内容にする。期日：○月○日（○）午後 ・・・・・・・・・　　　※当日の準備も含めて３時間程度【まとめ】地域の活性化につながる企画にするためには，自分たちが感じた地域のよさや伝えたいことだけでなく,まちづくりに関わる人々の思いも伝えられるよう進めていく必要がある。　実施可能な場所：学校内，商店街，市役所前・体育祭や文化祭では…・委員会活動では… |

【ＩＣＴ活用計画】

|  |
| --- |
| 例：教師による教材提示の計画，ICTを活用した発表，まとめ等による考えの共有の計画等 |
| ○　実物投影機器を使って，グループで記入したワークシートを全体提示する。○　学校行事や委員会活動等で，自分たちで企画・実行している姿の写真や動画を示し，本時の学習に生かすことができるようにする。○　場合に応じて，インタビューをした方々の写真を提示し，まちづくりに携わる人々の強い思いについて，想起することができるようにする。 |

※　総合的な学習の時間の特質を鑑み，必要に応じて，「全体計画」，「年間指導計画」，「単元計画」を，学習構想案の資料として添付することが考えられます。